



☆国民と自衛隊とのかけ橋
☆会員と関係者との相互の親睦と情報交換

隊友よこはま南

一筆啓上特集号

2023年7月1日

公益社団法人隊友会
横浜南支部
責任者 田原昭彦

「見えないものと見えるもの」 —知恵と力をお貸しください—

横浜南支部長 田原 昭彦

一、「陸自訓練中銃撃2人死亡」

巻頭言執筆中、ニュースが飛び込んできました。この事件について、筆を止めてでもここで触れないわけにはいかない「思い」があります。

6月14日午前9時頃、岐阜市にある陸上自衛隊「日野基本射撃場」で訓練をしていた自衛官候補生（18歳）が89式小銃により3人を銃撃しました。自衛官候補生は弾薬係の教官（1曹）を狙ったと言います。3人はいづれも教育に携わる教官・班長等ですが、自衛官候補生の直接の担任ではないと言われています。

森下陸上幕僚長は「武器を扱う組織として決してあつてはならない」と、臨時の記者会見で述べています。あれほど厳しい安全管理の下で行われている基本の実射訓練において、射座の手前で銃と弾薬が一緒になる時間（装填の機会）があることは考えられませんか。どこかに安全管理上のミスがあったのでしょうか。服務関係も含め原因の究明が待たれます。

私は「日野基本射撃場」で射撃をしたことがあります。当時、第10師団司令部の幕僚長でした。それだけに「どうしてなのか」との「思い」があります。何故そのような「思い」があるのか。それは約40年前の「事件」への「思い」があったからです。

その事件とは、1984年（昭和59年）2月27日、陸上自衛隊山口駐屯地射撃場において隊員が同僚に向けて小銃を乱射した、

いわゆる「山口乱射事件」です。

その日、射撃訓練中の第17普通科連隊の一人である2等陸士（当時21歳）が64式小銃を射場内で振り向きざまに乱射、4人が重軽傷、その内の一人（当時18歳）の隊員が翌日亡くなり、その2等陸士は銃をもってジープで射場外に逃走しましたが、その後逮捕されました。彼は心神喪失状態にあり起訴はされませんでした。

その事件から14年後の平成10年（1998年）、私は第17普通科連隊長兼ねて山口駐屯地司令として着任します。着任後あまり時間をおくことなく事故現場を確認しました。在任中、この射場で射撃訓練を行いました。事故発生日には忘れずに現場を訪れ事件で亡くなられた隊員の慰霊をしました。

この事件により陸上自衛隊の射撃時の安全管理は徹底され、射場外への逃走防止も図られました。私は、山口での乱射事件を二度と起こさないことを銘肝してその後の自衛官生活を送るようになりました。そんな私は、定年退職後10年目にしてこの事件を見聞きすることになりました。

国の防衛を最終的に担うのは国民自身であることを考えれば、この事件が募集適齢人口の減少等によりそもそも厳しい状況にある隊員募集に与える影響は計り知れませんが、陸上自衛隊は既に射撃訓練を再開しています。武力集団として射撃練度の向上は一時も欠かすことはできません。OBとしては国家防衛に日夜真摯に努力している隊員の胸の内を静かに見守ることしかできないのでしょうか。何かもどかしさを感じます。

二、巻頭言見出しの「見えないもの」とは、新型コロナウイルスと関東大震災級の地震発生です。

完全には駆逐できないウイルスとの併存、

withコロナが唱えられますが、厚労省によると3年間の国内での新型コロナウイルス感染者は2023年5月8日現在で人口の約27%の約3380万人、死者は約7万4600人を超えています。100年前のスペイン風邪では1918年〜1921年の3年間で日本の当時の人口5500万人の内約43%の約2380万人が感染、約39万人が死亡したとされます。新型コロナウイルスは感染上の分類が5類になりましたがここ最近の感染者数は増加傾向にあると聞きます。コロナとの闘いは3年目にしてこれからも続くこととなります。

スペイン風邪から2年後の1923年（大正12年）9月1日11時58分にマグニチュード7.9、最大震度は震度7相当の揺れと推定されている大地震が発生しました。関東大震災です。死者・行方不明者は約10万5千人で明治以降の日本の地震被害としては最大規模になりました。火災による被害や建物の倒壊により多くの瓦礫も出ました。山下公園はこの時の震災瓦礫による埋め立てによって出来上がったと聞きます。あれから今年で100年です。国は今後、マグニチュード7クラスの地震「首都直下地震」が30年以内に70%程度の確率で起きるおそれがあるとしています。しかしながらこれまた目に見えないもので、いつ発生するかは予測できません。私達は100年の時を経て過去起きた二つの見えないものに直面しています。一方で、ウクライナ戦争のような目に「見えるもの」が台湾でも現実身帯びています。北方領土を含めて固有の領土が脅かされているのも目には見えます。ミサイル発射もある面では目には見えます。

安保3文書の改定においてOBの事があまり触れられていないのは残念ですが、国家防衛に奉職した私達は自衛隊・自衛官への限定された支援・激励活動の中にあつたとしてもまだまだ国家の危機管理にお役に立てるのではないかと思っております。感染予防を図りながら、先輩の皆様、同僚の皆様、後輩の皆様、隊友会は何をすべきなのか、何をしなければならぬのか、お知恵をお貸しくだされればありがたいと思っております。そして、ご一緒に活動ください。

**令和5年度隊友会
横浜南支部総会開催**



4月22日(土) ウィリング横浜にて

隊友会 横浜南支部



支部総会における議事等要旨

本年度の支部総会は、本年3月の「隊友よこはま南」第48号でご案内の通り、4月22日(土)、ウィリング横浜で予定どおり実施しました。議案の、令和5年度横浜南支部運営計画は案のとおり、支部役員は、理事役の佐々木氏を除き案のとおり決定いたしました。

今年度の隊友会行事として、関東甲信

越静ブロック会議が神奈川担当で実施されます。横浜南支部はそのサポートに積極的に取り組んで参ります。また今回、運営計画の重視事項に新たな項目(7)として、「地方協力本部の自衛官募集事業を積極的に支援するため、募集情報の提供に努める。」の項目が加わりました。これは県本部の方針を受けたものですが、入隊希望者の情報を募集担当者に積極的に繋ごうというものです。身近に該当する方がおられましたら、是非とも支部までご連絡をお願い致します。

昨年度から経費削減の為、隊友紙の発送を隔月(奇数月)にさせて頂きました。今後も、この態勢を継続させて頂きます。会員の皆様にはご不便をおかけしますが、何卒ご理解の程、宜しくお願い申し上げます。

コロナ禍に対する政府の対応も変わり、人々の活動も活発になってまいりました。隊友会活動も自衛隊の支援、大規模災害対処に関する自衛隊及び地域社会との連携、支部会員相互の親睦等出来ることから取り組んで参ります。会員の皆様には健康第一で、これからもご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

支部総会にご参加の特別会員等

- 自民党副総裁特別補佐 前衆議院議員 松本 純
- 衆議院議員 菅 義偉 秘書 小池 文彦
- 衆議院議員 坂井 学 秘書 勝間田 将
- 参議院議員 三浦 信祐 秘書 山本 大三郎

神奈川県議会議員
市会議員

松田 良昭
高橋 のりみ

祝電

本日は 横浜南支部総会の開催誠にありがとうございます。関係各位の並々ならぬご尽力に敬意を表しますとともに総会のご成功を祈念いたします。

横浜市会議員 梶村 充

隊友会 横浜南支部 総会出欠等通知において「返信はがき」に一筆添えて下さった方々です。ここに紹介させて頂いたいただきます。

— 順不同・敬称略 —

特別会員

衆議院議員 坂井 学

支部総会のご開催、心よりお喜び申し上げます。ますますのご発展と皆様方のご健勝を祈念いたします。

元市会議員 角田 宏子

横浜南支部会員各位におかれましては、お健やかに過ごしてのことと存じます。この度の総会の御案内ありがとうございます。地域の皆様方に自衛隊の活動、ご尽力の賜を伝え、我国の真の平和を語り合う日々です。

正会員

【中区】

足立 晴夫 海 74歳

まもなく後期高齢者の75歳になります。平日は東京に通勤しているのので、土・日・休日は身体を動かす健康法としてテニスを楽しんでいきます。

【南区】

櫻井 和彦 陸 92歳

田原支部長はじめ役員の皆様、長くコロナ禍の折、大変ですが、宜しくお願ひします。

当方、脳梗塞の後遺症と両膝人工骨の為、下半身の動き不十分ですが、介護保険「要介護二」から「要支援二」に格下げとなり、リハビリを怠らず頑張っています。

新開 仁司 海 67歳

世界情勢、経済活動の急激な変化の中、新たな形態を模索する動きが活発になってきており、ニュースから目が離せなくなってきました。

当方、引き続き仕事をしておりますが、近所に住む二人目の孫も中学生となり、十数年続いた孫の世話を卒業し、これからは旅行と趣味を楽しみたいと思っています。

村田 和美 陸 72歳

「隊友よこはま南」の記事を楽しく読ませていただいています。退官して17

年になりますが、未だ未だ元気に働いています。よこはまに住んで35年、隊友会横浜南支部の皆様とお話ができれば幸いです。

村松 洋一 陸 79歳

自衛官の募集、大変苦戦していると思います。隊友会の活動目標も自衛官募集に努力していきます。

【港南区】

長久 雄三 海 88歳

老化が進み、目が弱くなりました。ご健勝をお祈りいたします。

【磯子区】

大迫 義谷 海 65歳

隊友よこはま南の後半の記事は、各会員が、狭い紙面でこのチャンスにと今まで考えていた事を書いているもようで、どれも見事な話と受け取っています。特に「家訓」については反省し、「ちよつと一息」では教示を得て、「年をとるといふこと」は、今後の人生の考えを得た気になりました。今後も期待します。

大塚 八左右 海 68歳

3月から10年の単身赴任を終え、自宅から通える病院に移りました。新たな環境に適応すべく日々奮闘しています。落ちつきましたら、横浜での自衛隊関連活動に参加していこうと思っています。

門倉 高明 陸 82歳

防衛費の財源をどう確保するのか。防衛費は持続可能な財源が必要だ!! 国防の使命は国民の命と財産を守ることだ!! 生命は平等だが財産は格差がある。守られることでより利益を得る所得の高い人に応分の負担を求める所得税が理にかなっていると云える。増税も徹底に議論すべきだ。

設楽 敏美 陸 86歳

役員の皆様ご苦労様です。小生86歳になって突然と両膝の下からしびれや痛みが出て歩きづらくなり整形外科でMRIの検査の結果、脊柱管狭窄症の病気でしたので残念ながら参加できません。みなさんによろしく。

田原 昭彦 陸 67歳

支部長として二年目を迎えています。本年度も穏やかなスタートになっていますが、一つでも多く具体的な成果が上がるように努力をしていきたいと思つています。ご理解ご協力をお願いいたします。

【金沢区】

遠渡 俊男 空 73歳

今回、縁があつて入校・入隊予定者激励会に出席する機会を得ました。陸海自音楽隊をはじめとする数多くの団体との調整や入校・入隊者の募集など神奈川県本の広報官の努力に敬意を表するとともに、20数年前の山梨

地連における厳しい中にも楽しくもあつた募集業務をなつかしく思い出された。

竹中 信 海 74歳

「隊友よこはま南」の支部長の巻頭言を読んで、支部長との初対面は「島根」だと思つていたのですが六本木でお会いしていただいですね。「忘年会」の集合写真で懐かしいお顔を拝見しました。益々の御活躍を期待しております。

寺田 信夫 陸 73歳

横浜南支部総会の盛会を祈念致します。横浜南支部の記事楽しく見せて頂いています。

乳井 三治 海 69歳

おつかれさまです。早くコロナが終息するとよいですね。昔のように活動ができるようになって欲しいものです。

長谷川 洋 海 71歳

いつも御世話になります。田原支部長を中心に積極的に活動されていることがわかり頭が下がります。何もお手伝いできておらず恥ずかしい限りです。皆様の御活躍、御健勝と横浜南支部の発展をお祈りいたします。

渡邊 孟 海 87歳

高齢となり、町内の老人会の会合に参加するのが精一杯です。唯一の楽しみは週三回の老人会によるグラウンド

ゴルフです。近くの公園で楽しんでい
ます。隊友会の発展を祈念します。

【戸塚区】

浅野 誠二海 70歳

昨年古希を迎え、まだボケるには早
いのですが、出欠通知返信投函忘れて
失礼していました。遅くなりましたが、
が、宜しく願います。支部の皆様
のご健勝を祈念しています。

山内 鐵男 空 87歳

今年米寿を迎えます。体力の衰えを
感じております。残念ですが欠席させ
ていただきます。

【栄区】

田村 豊海 96歳

年の割には元気にしておりますが、
何分年齢ですので総会は欠席させて
頂きます。頭の方はまあまあですが、
脚の方が衰えてきましたので残念な
がら欠席します。御盛會を祈ります。
御案内ありがとうございます。

野口 淳海 88歳

我が身体意のままにならず、悪戦苦
闘の毎日です。体力・気力の衰え甚だ
しく、特に気力の減耗には困ったもの
です。

【泉区】

江本 俊雄 空 88歳

2月で88歳(米寿)、防衛に参加し

て70年。予算倍増、買物計画は理解納
得できるが、心がスッキリしない。改
憲運動に寄与したい。囲碁熱中。

【区域外】

岩澤 亨 陸 61歳

今年からトランペットを始めまし
た。最近では優れたアプリもあり、簡
単に楽譜を作ることができます。海自
の音楽隊にいた先輩が指導しているジ
ャズバンドと会社のJAZZ研に入り楽
しく演奏しています。さて、どの曲に
しようかな。

渡邊 秀樹 海 79歳

防衛環境も一変し自衛隊への期待が
高まる中、不祥事が散見されるのは気
懸りですが、健全な発展を見守って行
きたいと思っております。私事では、相
変わらず金沢区の「街の先生」として、
脳トレ効果が顕著といわれる写経の指
導に努めています。隊友諸兄の益々の
ご発展とご健勝を心からお祈り申し上
げます。

以上の他、次の方々から横浜南支部
の盛會と健勝を祈念、会の活動と情報
の配布に感謝等のお言葉頂いていま
す。

- 家山 正秀 磯子区
- 井出 正 金沢区
- 江之口 謙 金沢区
- 大内 廣 港南区
- 大堀 一男 中区
- 岡 俊彦 保土ヶ谷区
- 神田 真治 港南区
- 功刀 正文 金沢区

黒田 弘人	戸塚区
小林 清	港南区
小林 秀夫	金沢区
重村 勝弘	磯子区
正山 宣洋	金沢区
鈴木 宏平	栄区
鈴木 直栄	戸塚区
高橋 節男	金沢区
竹田 範弘	港南区
濱野 靖	金沢区
東島 栄	金沢区
廣瀬 誠	金沢区
廣田 浩己	鶴見区
三石 眞通	東京都
峰 圭三	金沢区
山脇 修	金沢区

自衛官の「特例」による

防災士資格取得について

海自OB 吉田 巖

皆さんは「防災士」という資格をこ
存じでしょうか。本誌の読者の中には
定年退職に備え「防災士」の資格を取
得された方もいることでしょう。最近
では、タレントや気象予報士などで
「防災士」の資格を取得された方もい
るようです。しかし、なかには初めて
聞くという方もおられるかもしれま
せん。

さて、「防災士」とは、認定特定非
営利活動法人「日本防災士機構」が付
与する民間資格であり、阪神・淡路大
震災の教訓から市民による新しい防
災への取り組みとして創設され、災害
からの被害を最小限にとどめる、地域
の防災力の担い手となるものです。災

害時の避難所の運営や、被災地支援
ボランティア活動等にも取り組みま
す。今では、多くの自治体で「防災
士」の要請に取り組んでいます。
では、防災士の資格を取得するに
は、どうすればよいかというと、次
の4つの段階を踏むこととなりま
す。

- ① 防災士研修講座の受講
- ② 防災士資格取得試験に合格
- ③ 消防署・日赤等の
救命救急講習受講
- ④ 防災士認証登録申請

以上の段階を踏んで防災士の資格
を取得することとなります。
では、今回の本題となる、自衛官
(退職者を含む)の「特例」による
防災士資格取得ですが、これは本年
度から適用になったもので、3尉以
上の階級の者は①「防災士研修講座
の履修」と②「防災士資格取得試験
合格」の2要件が免除されます。資
格取得の申請には防災士認証登録申
請費用9千円(内訳:登録料5千円、
教本代4千円)がかかります。3曹か
ら准尉までの者は①「防災士研修講
座の履修」が免除され②「防災士資
格取得試験の受験資格」が付与され
ます。こちらの場合は、受験に際し
7千円(内訳:教本代4千円、受験
料3千円)、合格後防災士認証登録申
請費用5千円、合計1万2千円かか
ります。詳しくは、日本防災士機構
のホームページで確認してくださ
い。

以前から、防災士の資格取得については、警察官と消防吏員・消防団員（それぞれ退職者を含む）については特例が認められていましたが、災害派遣に従事する機会がある自衛官には今までは特例は認められていませんでした。皆さんの中には防災士の研修を受講し資格試験に合格して防災士資格を取得された方もいることでしょう。ここにきてやっと自衛官にも特例が認められることとなりました。この機会に皆さんも防災士の資格取得に臨んでみてはいかがでしょうか。

『気になるシリーズ』

「アラートが鳴るとどういふかは」

横浜南支部長 田原昭彦

今年4月13日朝（木）に北朝鮮が日本海に向けて弾道ミサイルを発射しました。政府は、Jアラート（全国瞬時警報システム）をミサイルが北海道周辺に落下するとみられるとして発信、その後、落下の可能性がなくなったことを改めて発表しましたが、北海道では、地下街に通勤客などが一時避難、JR等全線で運転を見合わせ、高速道路は約1時間通行止めになるなど市民生活に影響が広がりました。Jアラートで情報が発信されたのは7回目でしたが、日本の領土や領海への落下予測が発信されたのは初めてでした。これまではミサイルが日本上空を通過する地点、落下場所等に関する情報でした。この情報発信を巡っ

ては対応の適切性がマスクミ等で取り上げられました。

松野官房長官は記者会見でミサイルはレーダーから消失していたが国民の安全を最優先する観点からJアラートを発信、わが国への飛来や落下の可能性がなくなり情報を訂正したとしました。そして、Jアラートの役割にかんがみれば、その判断は適切であったとしました。また、発射から30分以上かかっていたの情報発信については高高度の飛翔でありミサイルがレーダーから消失したためとしました。

総務省消防庁はJアラートシステムにより自治体や携帯電話会社に情報を通知、自治体は防災行政無線が自動的に起動して屋外スピーカーなどから特別なサイレン音とともに避難を呼びかけるメッセージを放送します。スマホからはエリアメールや緊急速報メールが流れます。これらのメッセージが流れた場合は近くの建物の中か地下への避難、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭を守ることや窓から離れるか窓のない部屋に移動することが重要になります。

昨年11月3日には、ミサイルが東北地方などの上空を通過したとみられるなどと発信されましたが、実際には日本列島を越えず、その後訂正されました。そして今回です。弾道ミサイルは発射から10分ほどで日本に到達する可能性があることから、その探知・追尾能力や迎撃能力は抜本的に強化しその精度を上げるべきだと思えますが、例え「おおかみ少年」になっても国民

の安全のために必要な情報と判断した場合には毅然として発信を続けて欲しいと思います。なぜならば、Jアラートが鳴るといふことは、既に日本が北朝鮮の各種ミサイルの射程圏内に入っているということですから。この根本を忘れてはいけけないのだからと思えます。そのアラートが鳴り続けているということですから。

遺跡発掘入門 by 考古学

海自OB 山中才司

はじめに

皆様、お元気でしょうか？・・・休みの日、何をしていますか？・・・一日中テレビの前に座って一人時事討論？・・・もしかして博物館めぐり等を趣味としているかも・・・如何でしょうか？

新型コロナ禍の煽りを受けて出張の多かった海運会社を退職してからスポーツジムに通い体力増進、免疫力強化、老化防止に努めて二年、新型コロナナも下火になり、五回目のワクチン接種も終えた頃、何かと物足りなさを

感じ始めていました。そんなある日、スマートフォンで求人アプリに「遺跡発掘作業員」の求人、考古学の事は分からないけれど、なんだか面白そうなので応募し、履歴書、面接を経た労働条件は週三日で月に10日〜12日の出勤で採用されました。発掘現場は自宅から近い30年以上も発掘調査をして

いる考古学的に重要性の高い場所です。私は本当に軽い気持ちで発掘作業に加わり、あれよ、あれよという間に10ヶ月が過ぎました。現場監督を兼務する考古学の先生や先輩達の指導を受けながら発掘作業の技術や知識を学んでいます。とにかく面白い！のです・・・労働条件の週三日は自然消滅し、週五日の出勤になっています。こんなに私を夢中にさせている考古学について、ほんのちよこつと勉強したのでその「うんちく」を「披露」いたします。

1 考古学って面白い

考古学と聞いて、なにを想像しますか。ハケで地面を掃きながら遺跡を発掘する探検家、それとも宝物を掘り当てる冒険家になぞられるかも知れませんが。現実の考古学者が命がけて大冒険することはありませんが過去を探索し、過去へ冒険するために、炎天下の真夏も木枯らし吹く真冬も、ヘルメットと長靴姿で発掘作業を続ける地味なインディジョーンズです。こんなにおたしたちを夢中にさせる考古学を「おさらい」してみましよう。

考古学は昔の人が遺したモノで過去を明らかにする学問です。歴史の研究には、文字で書かれた資料を読むことも大切ですが、私たちの日記のように、すべての出来事は記録できないし、都合の悪いことは省いたり。そもそも書かれた内容が正しいとは限りません。そこで、文字の無い時代や、記録があってもそれが真実かどうか、違った角度で確かめるために考古学が必要なの

です。

そんな考古学は、明治時代に西欧の学者が日本（東京の大森遺跡）に伝えました。大きな画期は、1972年、奈良県明日香村で発掘された高松塚古墳の調査です。石室に描かれた1300年前の色鮮やかな飛鳥美人は、日本中に考古学ブームという社会現象を巻き起こしました。高松塚古墳の大発見は、それまで地味な学問の代表であった考古学に光をあてたのです。

2 考古学の学び方

考古学が研究する遺跡・遺構・遺物を考古資料といいます。「遺物」は土器や石器など持ち運べるもの。「遺構」は住居跡や古墳など大地から切り離せないもの。「遺跡」は遺物や遺構がまよって見つかる場所です。これら遺跡・遺構・遺物を調べるための手段が発掘調査です。小さな土器のかけらも発掘調査で見つかれば重要な考古資料になり、どんなに高価な小判でも、骨董店に並んでいるものは考古資料ではありません。考古学の醍醐味は、ぼろぼろの土器から形や文様を復元し、発掘調査で時代の変化を科学的に証明することなのです。

ところで、みなさんはすでに考古学を知っています。たとえば携帯電話。1970年大阪万博の試作機に始まり、1985年に肩にかける重さ3キロの箱形電話、1987年には箱が取れて受話器形になり、1990年代は棒形、それから二つ折りの時代を経て、現在の薄い板になります。わずか50年です。いぶん形や機能が変わりますね。

これは人間が常に利便性を求め、改良を加えるからです。器や道具も同じです。素焼きの土器がやがて高温で焼いた丈夫な陶器や磁器になり、石や粘土に刻んだ文字は今ではキーボードで機械の中に打ち込みます。わたしたちは日常的にモノ（遺物）の変化を体験し、モノの形が時代を表すことを知っているのです。

3 遺跡はどうやって見つけるの？

エジプトのピラミッドや日本の仁徳天皇陵古墳など、地上に見える遺跡はわかりやすいですね。それでは地下の遺跡はどのようにして見つけるのでしょうか。現在、日本には46万5千箇所の遺跡があります。これらは記録や伝承によって昔から知られているものもありますが、遺物の分布調査で発見されることもあります。土器や石器などの遺物は本来地下に埋まっていますが、耕作や土地の造成で地表に出てくることがあります。地表に遺物が散らばっていればその下に遺跡がある可能性が高く、新たな遺跡として認定されます。皆さんのお住いの地域でも、地面を探せば遺物が顔を出しているかもしれません。

4 遺跡はどうして埋まっているの？

遺跡が地下に埋まる理由は大きく二つあります。一つは自然の力。洪水や火山の噴火など、大災害が起こると山から土砂が流れ込み、地上のすべてを覆いつくします。首都東京も本流荒川が運んできた土砂で何度も埋まりましたが、発掘することで縄文、弥生、古墳時代の住

居跡が見つかることもあります。

二つ目は人間の力です。新しい街や田畑を造るとき、他所から土を運んできて大規模に整地します。東京（江戸）も湿地帯の土地を平らにするために数メートルも土が盛られ、重機の無い時代の人間の力に驚かされます。このようにさまざまな理由で遺跡は埋まり、古いものほど地下深く埋もれていきます。

5 遺跡はどうやって調査するの？

遺跡を覆う土砂を地層と言い、発掘は地層を上から剥いでいくことから始まります。まず溝を深く掘って断面で地層の重なりを観察し、地層ごとに掘り広げながら遺構や遺物を探します。遺構は五感を駆使して土の色や硬さの違いを見分けながら掘り出します。

柱穴がひとつ見つかったと仲間の柱穴を探し、建物全体の規模を確認します。集落跡なら周りに別の建物や井戸・ごみ穴・溝などがあって、古墳なら埋葬のための墓穴や墳丘の盛土、墳丘をめぐる周溝を探します。同時にどの遺構からどんな遺物が見つかったか、注意深く記録します。あらゆる生活の痕跡を理解するためには、文献史学や地質学はもちろん、建築学、金属学、植物学、昆虫学、医学等あらゆる専門分野と連携が必要で、研究領域は広がるばかりです。

遺跡は一度掘ってしまうと元に戻りません。敢えて表現すれば発掘調査は遺跡の破壊と同じです。消滅してしまう遺跡を正しく後世に残すために、考古学者はその土地の成り立ちを調べ、予測をたて、地層を掘り下げる。一つひとつの事実を積み上げて、遺跡全体の姿、そして歴史を解き明かしてゆくのです。

6 考古学と私たち

発掘調査には一夜にして教科書を塗り替えるパワーがあり、誰もが歴史の新発見に心を動かされます。しかし考古学の目的はそれだけではありません。過去・過去の延長線上に生活基盤を構えている我々は更に未来に繋がっています。

「過去は未来へのリハーサル」と考えればなんとロマンチックなことか。よりよい未来へのヒントを学ぶために考古学は必要なのです。以上で私の「うんちく」はおわりです。

7 発掘作業の心構え

発掘作業は気温差が激しい場所や足場が不安定な場所も少なくありません。気候や地理に負けない忍耐力とフットワークの良い体力が求められます。

そして更に付け加えさせて頂ければ「探求心と好奇心旺盛」をお持ちなら完璧でしょう。

因みに私は年齢70才を超えましたが、余暇あらば近傍の逗子、鎌倉の山野を歩き、筋肉のバランスを保つため週二日〜週三日スポーツジムにて健康体を維持しています。皆さん！老け込んでいない場合ではありませんよ！

次回は発掘作業仲間の「よもやま話」などを紹介いたします。お楽しみに。

発掘調査作業に使う道具



暮らしの中の権威

海自OB 大津雅紀

現代は様々な既成概念が否定されていると感じますが、近頃の国会を見ていくと権威の失墜という言葉が頭に浮かんできました。我々国民自らが選挙で選んだ代表とはいえ、せつかく与えられた権威を自らの言動、身から出た錆で放棄しているとしたか思えない先生方のなんと目立つことか。一部の偏った議員先生と信じてはいるが、この方々は権力に権威が伴わなかった代表例かもしれない。そう思いながら改めて周囲を見渡すと、学校の先生はモンスターペアレンツの出現を恐れてか、はたまた単に生徒の人気取りの故か、生徒に言いたいことも言えず、教員本来の指導もできずにいるのではないか。警察官にしても、不審者への職務質問でさえ無責任な野次馬からスマホに撮られSNSで拡散の危機に晒される。家庭内における父親

の権威などというものは既に死語と言っているでしょう。昨年はロシア軍によるウクライナ侵攻という危機的な事態に対して、国連安全保障理事会が何ら手を打っていませんでしたが、極めて深刻な権威の失墜だと思います。現代を権威失墜の時代と呼んだ人がいましたが、的を射ていると思います。

ここで、改めて「権威（英語：AuthORITY）」を辞書的に振り返ってみます。権威とは、自発的に同意・服従を促すような能力や関係のことであり、代名詞的に特定の分野などに精通して専門的な知識を有する人や組織などを指して「〇〇の権威」のように称されることもあります。これは、威嚇や武力によって強制的に同意・服従させる能力や関係を意味する「権力」とは明確に区別されます。また、権威は必ずしもその人自身に備わるものではなく、立場や地位に権威が存在し、個人の権威とは無関係な場合もあります。現役時代、地位のみを振りかざしてきた人がその職を離れた時、自分の権威は消滅したと自覚しなければその人の末路は悲惨なものでしょう。

どこの国でも同じようなものかも知れませんが、日本人は特に権威に弱いのではないかと思っていました。その根底にあるのが日本人は規律を守る国民だということであり、規律を守ることの究極の形が権威に従うことに表れていると思います。学校の先生に言われたとか、政府機関の発表だとか、新聞やTVで報道されていたとか。何でもかんでも鵜呑みにする傾向が強かったと思えます。未知で未経験の分野について学ぶべ

き対象はそれを知る人物であり、暮らしを支えてくれるのも国や地方の公的機関や会社であり、それらはまさしく「権威」だったと思います。

しかし、今やインターネットの普及でありとあらゆる情報が瞬時に入手できるようになりました。信ぴょう性は自己責任で担保する必要があるかもしれませんが、分らないことがあればスマホ一つあれば大概の調べ物は解決します。さらに、官民を問わず、不祥事を起こせば勿論、不祥事といえないようなレベルのものまで白日の下に晒され、ネット上で炎上する始末。投稿されたコメントを読めば俗に「権威」と称される人たちと遜色ない意見も玉石混合で溢れています。まさに、メディア露出が目的の有識者・学識経験者とか言われる人達、知識・経験の裏付けもなく報道番組で得意気に主張する芸能人MC、政治信条と視聴率狙いで番組構成する報道機関など、権威とは無関係の輩が跳梁跋扈する力才スな世界です。

その結果、人は権威を求めなくなり、寧ろ否定し、避けるようになるのだと思います。大袈裟なようですが、これは社会秩序の危機だと思えます。特に、社会保障制度に生活の殆どを頼る我々世代にとっては大問題です。社会保険、社会福祉、公的扶助、保健医療・公衆衛生、どれも権威を背景に支えられており、本来あるべき権威があるべきところから消え去っては困ります。振り返って小生はといえば、かつて

は「一家の主」とか「大黒柱」とか、家庭内の権威者としての一応の自負はあったつもりです。今は子供たちも独立し、孫もでき、老妻との二人暮らしの日々。一人で台所に立ち、掃除洗濯の分担も自然成立してノンビリ暮らしに満足しています。そこでの二人の関係は全く対等であり、当然の如く権威など意識することも無い暮らしです。

しかし、そもそも戦後の「家」制度廃止とともに、法律上は戸主が家族を統制して扶養する「家父長制」も存在しなくなっていたことに思い至りました。現実にはその考え方の名残に束縛されているのも事実ではあります。

現在の家族内の呼称としては、法的には「戸主」とか「家長」という呼び名はないそうです。あるのは戸籍の先頭に記載され、家族（妻と子）の代表者をさす「筆頭者」、同じ場所や同じ家に住み（世帯）、その世帯で生計を同じにする人達の代表者をさす「世帯主」の二つです。したがって、夫が戸籍の筆頭者なのに、妻が住民票の世帯主となっている場合もあります。元来、家族内における権威関係には親子もなく、みんな対等であるべきと再認識しました。

改めてそう考えると、我が家も漸く目指すべき方向に向かいだしたと安心し満足しています。権威は維持すべき人達や組織に堅持してもらい、家庭内では失墜だ、崩壊だなどと嘆かない暮らし。非常に居心地が良いです。

久しぶりの カラオケ同好会活動報告

もう、かれこれ3年ですか？コロナ対応策でマスク着用が長らく続いていました。2023年は年明けから、マスク着用緩和の方針が聞こえ始め、通常より早い桜のたよりに「花見」の映像がテレビで流れている3月下旬、隊友会横浜南支部の「カラオケ同好会」が息を吹き返しました。

長らく中止が続いていたカラオケ同好会活動は、3月22日(水)の隊友新聞発送作業後の17時半から、洪福寺のミュージックパブ「館」(機関紙「隊友よこはま南」に広告を頂いていました)にて13名の同好会員が参加。休止中に若干会員の新旧入れ替わりはあったものの、再開に当たっては田原支部長に参加いただき、「男の舟唄」で口火を切っていただきました。また、賞品の差し入れもいただきました。他に、小磯会員からも賞品の差し入れを頂きました。

さて、カラオケエントリーは10名。順位ルールは、これまでどおり、ゾロ目優先(98点より88点の方が上位。もちろん、77点よりは88点が上位)で決定しました。ゾロ目優勝は、岩澤会員、「ふりむかないで」88点、優勝賞品のワイン獲得！最高得点は、山中会員「あこがれのハワイ航路」90・631点、準優勝商品ワイン獲得！。エントリーした者は全員、差し入れの賞品を頂きました。順位は省略して、エン

トリー曲を列挙します。「男の舟唄」「ふりむかないで」「あこがれのハワイ航路」の他、「おいらの船は300トン」「ブルーライトヨコハマ」「ワインレッドの心」「望郷じよんから」「くちなしの花」「愛は勝つ」「愛しき日々」「青春時代」いずれも懐かしの昭和の曲でした。月イチとまではいかなくとも、カラオケ同好会活動を活性化させていきたいと思えます。新メンバーの参加大歓迎です。ご連絡お待ちしております。

横浜南支部カラオケ同好会
自称会長 石橋

会費等納入のお願い

会員皆様には、隊友紙4月・5月号送付の際に、年会費と寄付金の納入について「払込取扱票」を同封してお願ひしています。まだ年会費納入がお済でない方はぜひ納入をお願いいたします。特別会員1万円、年会員3千円です。未納付分がある方はその分もお願いいたします。

また、ご寄付につきましては正会員(年会員及び終身会員)の皆様は「横浜南支部機関紙運営資金」及び「新隊員激励神奈川音楽祭賛助金」の名称で寄付金のお振込みをお願いしています。

昨年度から隊友紙の値上げのため、県本部が負担していた隊友紙の購入費と郵送費を各支部も半額負担

することとなり、支部の運営費も厳しい状況になっていきます。年会費と寄付金は隊友会横浜南支部の円滑な運営に欠かせないものです。会員皆様のさらなるご協力をお願い申し上げます。

横浜南支部会計担当 吉田

神奈川地本便り



「神奈川地本便り」欄をお借りして

―募集情報提供大作戦―

横浜南支部長 田原昭彦

令和5年度県隊友会では、神奈川地方協力本部の募集活動に寄与するため、各支部の「募集情報提供目標数」を定めて活動しています。その数は県隊友会全体で「18件」、その内、私達横浜南支部の目標は「3件」です。支部会員の皆様、情報がありましたら、支部役員か上大岡募集案内所、横浜中央募集案内所への情報提供をお願いします。

現役の頃、「縁故募集目標」を与えられ、その目標が達成できずに悪戦苦闘したことがあります。隊員には盆・正月休暇の出発前に「縁故募集」について説明し、できる範囲で情報を得るよう促します。あまり期待はしていませんでしたが意外と情報があつて目

標が達成でき、部隊も隊員も表彰されました。ただ、表彰されることが全てではなく、自衛官という職業と「縁故募集」の重要性を多くの隊員が理解して努力をした結果でした。

「縁故」とは血縁だけでなく、知人や地域で繋がりのある人までを指す言葉ですが、「縁故採用」のようなコネ(縁故)によるものでもなく、ましてや採用に直結するものでもありません。あくまでも募集案内ができる適任・適齢者の紹介です。

少子化や経済・景気動向に左右される自衛官募集ですが、防衛省では第一線に必要な約1個旅団分の隊員を広報官等の任に就けています。日夜を問わない広報官等の頑張りには頭が下がります。そんな中、何とか横浜南支部もお手伝いできないものかと思っています。

横浜南支部管内では陸上自衛隊の「自衛官候補生(資格は18歳以上33歳未満)」の募集状況が厳しいようです。7月は募集最盛期です。これに合わせ「横浜南支部の募集情報提供大作戦」を開始します。この「大作戦」、場合によっては来年2月頃の最終試験まで続きます。

支部会員の皆様、どうかご理解の上ご協力ください。

編集後記

世の中が激しく変化する中、新たな発想が必要とされています。会員皆様のご意見をお願いします。

編集子

